



INTERNATIONAL
MUSIC FESTIVAL
NIPPON

International Music Festival NIPPON 2026

Artistic Director: Akiko Suwanai

国際音楽祭NIPPON
2026

February -
March

芸術監督:諏訪内晶子

感動を紡ぐ、心をつなぐ、
未来を創る

©TAKAKI KUMADA



諏訪内晶子
(ヴァイオリン)

諏訪内晶子&フレンズ in 久慈

2026.2.21(土) 14:00開演 13:30開場
アンバーホール 大ホール

【チケット（全席指定・税込）】

一般 2,000 円／友の会 1,500 円 ※未就学児の入場はご遠慮ください
友の会先行発売：11.16(日)9:00～／一般発売：11.29(土)9:00～

【プレイガイド】

アンバーホール／ローソンチケット（Lコード：22030）

【プログラム】

ドヴォルザーク：弦楽三重奏曲「テルツェット」ハ長調 作品74 B148
(諏訪内晶子／ベンジャミン・シュミット／鈴木康浩)

コダーリ：ヴァイオリンとチェロのための二重奏曲 作品7
(諏訪内晶子／イエンス=ペーター・マイヌ)

フォーレ：ピアノ五重奏曲第2番 ハ短調 作品115

(ソン・ミンス／ベンジャミン・シュミット／諏訪内晶子／赤坂智子／イエンス=ペーター・マイヌ)

特別協賛：



豊田自動織機

TOYOTA

豊田通商

AISIN

主催：久慈市教育委員会／共催：岩手日報社 岩手朝日テレビ／協力：ユニバーサル ミュージック／企画制作：ジャパン・アーツ

お問い合わせ：久慈市文化会館（アンバーホール）久慈市川崎町17-1 / TEL: 0194-52-2700 / e-mail: ahall@city.kuji.iwate.jp

会館HP



Profile

諏訪内晶子（ヴァイオリン／国際音楽祭NIPPON2026 芸術監督）

Akiko Suwanai, Violin／Artistic Director of International Music Festival NIPPON 2026



©Kiyotaka Saito

1990年史上最年少でチャイコフスキー国際コンクール優勝。これまでに小澤征爾、マゼール、デュトワ、サヴァリッシュの指揮で、ボストン響、フィラデルフィア管、パリ管、ベルリン・フィルなど国内外の主要オーケストラと共に演奏。BBCプロムス、シュレスヴィヒ＝ホルシュタイン、ルツェルンなどの国際音楽祭にも多数出演。2012年、2015年エリザベート王妃国際コンクールヴァイオリン部門及び2019年チャイコフスキー国際コンクール審査員。2012年より「国際音楽祭NIPPON」を企画制作し、同音楽祭の芸術監督を務めている。

2024年6月に最新アルバム「ブームス! ヴァイオリン・ソナタ集」をリリース。

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース修了。文化庁芸術家在外派遣研修生としてジュリアード音楽院本科及びコロンビア大学に学んだ後、同音楽院修士課程修了。国立ベルリン芸術大学でも学び、2021年学術博士課程修了、ドイツ国家演奏家資格取得。

使用楽器は、日本にルーツをもつ米国在住のDr.Ryuji Uenoより長期貸与された1732年製作のヴァルネリ・デル・ジェズ「チャールズ・リード」。

ベンジャミン・シュミット(ヴァイオリン)

Benjamin Schmid, Violin



カール・フレッッシュ・コンクール優勝。小澤征爾指揮ウィーン・フィルほか、ロンドン・フィル、コンセルトヘボウ管などと共に演奏。40枚以上のCDをリリース。ザルツブルク・モーツアルテウム大学教授。ミュンヘン国際をはじめ、国際コンクールの審査員を務める。

©Lienbacher

鈴木康浩(ヴァイオラ)

Yasuhiro Suzuki, Viola



読売日本交響楽団ソロ・ヴァイオラ奏者。第7回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部第1位ほか受賞多数。2001年よりカラヤン・アカデミーで研鑽を積み、ベルリン・フィルの契約団員となる。天下統一アンサンブル、宮崎国際音楽祭など多方面で活躍。

ソン・ミンス(ピアノ)

Minsoo Sohn, Piano



韓国系アメリカ人。特にバッハとベートーヴェンの解釈において、このレパートリーの第一人者とされている。2020年秋ソニークラシカルより9枚組の「ベートーヴェンピアノ・ソナタ全曲」をリリース。2023年秋、ニューイングランド音楽院ピアノ教授陣に加わった。

©Shin-joong Kim/MOC

赤坂智子(ヴィオラ)

Tomoko Akasaka, Viola



©Lyodoh Kaneko

第53回ミュンヘンARD国際音楽コンクール・ヴィオラ部門3位。ジュネーヴ音楽院で今井信子に師事ならびに同校助教授に就任。デュッセルドルフ音楽大学、ライプツィヒ音楽大学客員教授を経て現在ミュンスター音楽大学教授。ジュネーヴ国際コンクールを始めとする国際コンクールの審査員を務める。

イエンス=ペーター・マイント(チェロ)

Jens-Peter Maintz, Cello



©Nikolaj Lund

1994年ミュンヘン国際音楽コンクールにおいてチェロ部門17年ぶりの優勝者となる。2006年よりクラウディオ・アバドの招聘をきっかけにルツェルン祝祭管弦楽団ソロ・チェリストを務めている。これまでにアシュケナージ、ブロムシュテットらと共に演奏。2004年よりベルリン芸術大学教授。



国際音楽祭NIPPON2026
<https://imfn.japanarts.jp/>

